

ふるさと歴史館第38回企画展

舟塚山古墳の 埴輪

令和6年

10月9日 ▶ 12月27日

月曜休館（祝祭日のときはその翌日）

午前10時～午後4時30分

入館無料

展示解説 10月12日（土）

午前10時30分～

石岡市立ふるさと歴史館

茨城県石岡市総社 1-2-10 石岡小学校敷地内

電話 0299-23-2398



◀ 舟塚山古墳
(北西から。奥が霞ヶ浦)

舟塚山古墳は、東日本第2位の規模を誇る前方後円墳です。その規模から古くから注目され、大正10年には全国で初めて指定を受けた48件のひとつとして、国の史跡に指定されました。

では、舟塚山古墳が築造されたのは、いつなのでしょう？ 代表的な見解を発表された年代順にみると、「6世紀中葉前後」（1964年）、「5世紀中葉」（1976年）、「5世紀中ごろから後半期」（1985年）、「5世紀前半代」（1994年）、「5世紀第1四半期」（2012年）、「5世紀初頭を前後する時期」（2024年）と、当初は6世紀代と考えられていたものが、5世紀でも古い段階と考えられるようになってきています。

その年代観の転換のきっかけとなったのが、1976年

に田中新史氏によって採集され、車崎正彦氏によって報告された埴輪研究の成果です。このたび、その埴輪を含む土筆舎同人（田中新史・白井久美子・永沼律朗・小出紳夫の諸氏）および井博幸氏が採集された埴輪を石岡市にご寄贈いただきました。

今回の企画展では、これら埴輪を紹介するとともに、舟塚山古墳の築造年代を考えます。

展示解説

10月12日（土）10時30分～（30分程度）

担当職員が展示の見どころを説明します。申し込み不要。直接ふるさと歴史館にお集まりください。



石岡市立ふるさと歴史館

開館時間 午前10時～午後4時30分

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）

交通 JR常磐線石岡駅西口より徒歩約12分

駐車場あり

住所 茨城県石岡市総社1-2-10 石岡小学校敷地内

電話 0299-23-2398

